

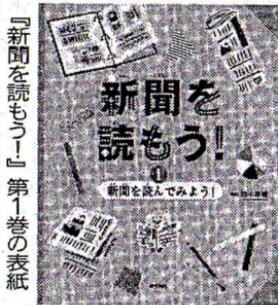
新聞を知って考える力をつけて 『新聞を読もう!』発売

児童書専門出版社・教育画劇

紙芝居や児童書の専門出版社、教育画劇(東京・渋谷区)は、「読んで、作って、深く知る」をコンセプトにした『新聞を読もう!』(全3巻)を出版、このうち第1巻「新聞を読んでもよしよー」編を初版3000部で2月下旬に発売した。

小学校4年生から中学生を対象にして、イラストや図版を使ってビジュアルを重視した作りだが、高校生や大学生、大人でも読み応えのある本格的な内容になっている。

この本は、新学習指導要



『新聞を読もう!』第1巻の表紙

領に授業での新聞活用が盛り込まれたのがきっかけ。担当編集者の三原千佳さんは「情報発信する機会も多い時代だけに、何でもつものみせず、自分で考える



ビジュアルを重視した作りながら大人にも読み応えある内容に

力を、子どもたちにも楽しく身につけてほしいと思った。同時に新聞が丁寧なプロフィールな仕事をしたいことも感じてほしいと話す。この企画に関わった人たちに共通する思いだという。

第1巻は、いわは新聞入門ブック。新聞がどんな構成になっているかを取り上げた。しかし、単なる説明にとどまらないのがこのシリーズの特徴。例えば図表はすこいぞ! 気をつける! のページでは、目盛り幅が変わるだけでグラフから受ける印象が変わることなどを示し、図表を見る時の注意点をさりげなく表現している。

第2巻は「新聞つくり」に挑戦!。第3巻「新聞博士になろう!」は資料編で、輪転機から新聞販売、広告事情など新聞の長い歴史をひもときつつ、さらには東日本大震災時の被災地の新



聞社の様子まで、写真を使いなから取り上げている。監修は上智大学文学部新聞学科・鈴木雄雅教授。A4変形判、各巻56頁、オールカラー、ルビ付き。各巻本体3300円。第1巻ISBN9784774616445。第2巻(ISBN9784774616450)と3巻(ISBN9784774616469)は4月6日取次搬入予定。学校図書館・公共図書館向けだが、同社や書店への注文を通して購入可能。

共同、編集局の組織見直し強化
一般社団法人共同通信社